

# 事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

492

今福霊園管理運営事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	7	健康で元気に暮らせる環境づくり
施策	3	生活衛生対策の推進
取組方針	4	斎場、今福霊園の適切な改修、整備

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計		一般会計	
	款		衛生費	
	項		保健衛生費	
	目		墓地費	
	大事業		墓地事業	
中事業		今福霊園管理運営事業		

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	保険総務課	山本 聖也
事業実施の根拠法令	和歌山市営墓地条例及び同条例施行規則			関連課		435-1069

## 1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)			全体事業概要		
	今福霊園の管理運営を行い、墓地参拝者が気持ちよく墓地を利用できることを目的とする。			今福霊園を明るく清潔な墓地に保つために、管理及び清掃等の必要な業務を行う。		
事業内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度
		明るく清潔な墓地の維持管理に努め、墓地参拝者が気持ちよく墓地を利用できるよう心がける。また、苦情等があった場合は迅速に対応する。	明るく清潔な墓地の維持管理に努め、墓地参拝者が気持ちよく墓地を利用できるよう心がける。また、苦情等があった場合は迅速に対応する。	墓地使用権承継等の手続き 墓地区画の新規貸出 墓地内の整備 墓地使用料及び管理料の請求及び収納	墓地使用権承継等の手続き 墓地区画の新規貸出 墓地内の整備 墓地使用料及び管理料の請求及び収納	墓地使用権承継等の手続き 墓地区画の新規貸出 墓地内の整備 墓地使用料及び管理料の請求及び収納

## 2 事業コスト

事業費等(千円)	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	40,647	32,464	39,283	30,873	42,029	31,574	34,932	0	34,932	0
伸び率(%)	△1.1%	5%	△3.4%	△4.9%	7%	2.3%	△16.9%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	19,870	15,658	15,713	15,314	15,345	15,265	11,349	0	11,349
	正規職員以外	3,216	3,082	2,872	2,872	2,731	2,731	1,140	0	1,140
	小計	23,086	18,740	18,585	18,186	18,076	17,996	12,489	0	12,489
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	33,068	26,724	35,969	33,242	25,650	24,750	25,650	0	25,650	0
一般財源(税等)	7,579	5,740	3,314	△2,369	16,379	6,824	9,282	0	9,282	0
所要人数(人)	正規職員	2.50	1.97	1.97	1.92	1.91	1.42	0.00	1.42	0.00
	正規職員以外	1.20	1.15	1.15	1.15	1.15	0.48	0.00	0.48	0.00
主な予算内訳	管理委託料 13,026千円 業務委託料 23,995千円									

## 3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
各種手続き等にかかる周知回数		回	目標値			1	1	1
			実績値			1		
			達成度(%)	0%	0%	100%	0%	%
承継等の申請受理件数		件	目標値					
			実績値	381	196	214		
			達成度(%)	0%	0%	0%	0%	%
			目標値					
			実績値					
達成度(%)								

#### 4 事業の評価

評価基準				
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○	おおむね達成 (70~90%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない
				減少している
				見直しが必要
				市が行う必要性は薄れている
				緊急性は薄い
				できない
				達成していない (70%未満)
				貢献度は低い
				できる
				見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	指定管理者との協議を行うことでより良いサービスを提供できる余地がある。
見直し・改善内容	墓地使用者の多様なニーズに対し柔軟な対応を実施する。